大阪府立千里高等学校

学校番号	３０１３

令和３年度　国語科

教科	国語	科目	古典Ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「精選古典Ｂ」（大修館書店）						
副教材等	巻頭増補版　最新国語便覧（浜島書店） 改訂版　読み・解き・覚える　日本文学史必携（第一学習社） LT 古文２　大学入学共通テスト対応版（浜島書店） LT 漢文　LT 必修　大学入学共通テスト対応版（浜島書店） わかる・読める・解ける　Key&Point 古文単語３３０（いいずな書店） 新修　古典文法[二訂版]（京都書房） 新修　古典文法[二訂版]　ドリル編（京都書房） 【基礎から解釈へ】漢文必携［四訂版］（桐原書店） 【基礎から解釈へ】漢文必携［四訂版］チェックノート《基本編》（桐原書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生の古典は、１年生で学んだ知識を基に、より長くより難解な文章を読んでいきます。
・古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てることを目標とします。
・予習として本文を読み、辞書を引き、重要語句や文法事項の確認を行う習慣をつけてください。

２　学習の到達目標

・古典に用いられている語句の意味、用法及び文の構造を理解することができる。
・古典の内容を、構成や展開に即して的確にとらえることができる。
・古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすることができる。
・古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察することができる。
・古典を読んで、我が国の文化の特質や我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深めることができる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。			文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。

主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）			記述の確認及び分析（ワークシート）定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期	説話	宇治拾遺物語「検非違使忠明のこと」 十訓抄「大江山いくのの道」	○			○	◎	a：説話文学について興味を持っている。 d：全文を正しく音読している。 e：重要古語の意味を理解している e：助動詞「ず」の接続、「に」の識別などの文法事項を理解している	行動の観察, 記述の点検, （ノート、ワークシート等） 定期考査, 小テスト
	小話	故事成語「知音」「糟糠の妻」	○			○	◎	a：故事成語について、その由来について興味を持っている。 d：全文を正しく音読し、解釈をすることができる。 e：漢文に特有な語彙や、疑問形・使役形などの基本的な句形について、その読みと意味を理解している。 e：再読文字などの基本的な句形について、その読みと意味を理解している。	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 小テスト 定期考査
	随筆㈠	徒然草「家居のつきづきしく」 方丈記「ゆく河の流れ」	○			○	◎	a：兼好法師と「徒然草」、鴨長明と「方丈記」について、興味を持っている。 d：全文を正しく音読している。 e：重要古語の意味を理解している。 e：形容詞の活用、係り結び、助動詞「しむ」「る」の用法、文法事項を理解している。	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 小テスト 定期考査

	漢詩(近体詩)	「漢詩」	○			○	◎	a:漢文を学ぶ意義を理解する。 e:漢文訓読のきまりを理解する。 e:漢文に親しみ、漢文の表現に慣れる。 e:熟語の構造、漢語の由来について理解する。 a:漢語の成り立ちや変遷について考えを深め、わが国の文化と中国文化との関係について興味・関心を広げる。 d:近体詩を繰り返し音読し、漢文独特の口調に習熟する。 e:漢詩の表現・形式について理解する。 e:作品の時代背景や作者の境遇について理解する。 e:幅広く本や文章を読み、情報を得て用いたり、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしたりする。 e:言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について気付き、伝統的な言語文化への興味・関心を広げる。	観察 ノート ワークシート 自己評価
	随筆(二)	枕草子「中納言参り給ひて」	○			◎	○	a:清少納言と「枕草子」について、興味を持っている。 d:全文を正しく音読している。 d:中宮定子を取りまく人物関係について、基礎的な知識を持っている。 e:重要古語の意味を理解している。 e:連体形の用法、係り結び、敬語(敬意の対象)、呼応の副詞、助動詞「す」の用法などの文法事項を理解している。	行動の観察 記述の点検 (ノート、ワークシート等) 小テスト 定期考査
	史伝	史記「鴻門之会」	○			○	◎	a:「史記」の成立事情や内容について興味を持っている。 d:漢文に特有な語彙や、使役形・受身形・抑揚形などの基本的な句形について、その読みと意味を理解している。 d:登場人物の人物像・性格を理解している。 e本文中の比喩的な表現について、その意味と効果を理解している。 e:項王と沛公の関係と「鴻門之会」に至るまでの経緯について歴史的背景を理解している。	行動の観察 記述の点検 (ノート、ワークシート等) 小テスト 定期考査

	物語(一)	竹取物語 「かぐや姫の昇天」 伊勢物語 「初冠」	○			◎	○	a：物語文学と「竹取物語」「伊勢物語」について、興味を持っている。 d：全文を正しく音読している。 d：敬語について、種類や敬意の対象を正確に捉え、現代語訳に反映させることができる。 e：重要古語の意味を理解している。 e：敬語「奉る」の識別などの文法事項を理解している。	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 小テスト 定期考査
後期	物語(二)	源氏物語「桐壺」	○			○	◎	a：「源氏物語」について興味を持っている。・全文を正しく音読している。 d：全文を正しく音読している。 d：敬語について、種類や敬意の対象を正確に捉え、現代語訳に反映させることができる。 e：重要古語の意味を理解している。 e：「ぬべし」「つべし」の意味、助動詞「めり」の用法などの文法事項を理解している。 e：敬語表現の基本について文法的知識を持っている。 e：和歌の修辞技巧を理解している。	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 小テスト 定期考査
		大鏡「花山院の出家」	○			○	◎	a：「大鏡」やほかの歴史物語について興味を持っている。 d：全文を正しく音読している。 d：敬語について、種類や敬意の対象を正確に捉え、現代語訳に反映させることができる。 e：重要古語の意味を理解している。 e：助動詞「けり」の用法、敬語（敬意の段階、二方面に対する敬語）などの文法事項を理解している。 e：兼家・道兼・花山院・安倍晴明など主要な登場人物について知識を持っている。	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 小テスト 定期考査
	史伝	史記 「四面皆楚歌す」	○			◎	○	a：「史記」の成立事情や内容について興味を持っている。 d：漢文に特有な語彙や、詠嘆形・反語形・限定形などの基本的な句形について、その読みと意味を理解している。 d：項王の人物像を理解している。 e：本文中の比喩的な表現について、その意味と効果を理解している。 e：「四面楚歌」という成語の由来と現代日本語としの意味・用法を理解している。	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 小テスト 定期考査

	日記	更級日記「あこがれ」	○			○	◎	a：女流日記文学と「更級日記」について、興味を持っている。 d：全文を正しく音読している。 e：重要古語の意味を理解している。 e：「なる」「なむ」の識別などの文法事項を理解している。	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 小テスト 定期考査
	軍記	平家物語「能登殿の最期」	○			◎	○	a：「平家物語」について、興味を持っている。 d, e：自然や人間に対する作者の見方、感じ方、考え方を理解する。 d：登場人物の性格や心理の動きを読み取る。 d：戦いの中での人間の心理の動きを読み取る。 d, e：軍記の文章表現の特色について理解する。 d：古文の調子を味わいながら、朗読の仕方を工夫する。 e：古典作品の内容・成立や後世に与えた影響について理解と認識を深める。	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 小テスト 定期考査
	文章	「桃花源記」	○			◎	○	a：「桃花源記」について、興味を持っている。 d：長い文章を読み、漢文の読解に慣れる。 d：様々な人物像を通して、人間の生き方について考えを深める。 e：作品の時代背景について理解する。 d, e：文章表現の特色と論の展開の仕方について理解する。 d：本文の内容を構成や展開に即して的確にとらえる。 d：日本にも影響を与えた中国東晋の物語を読み、そこに描かれた生き生きとした人物の姿を読み取る。 d, e：中国の小説と社会制度のかかわりについて理解する。	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 小テスト 定期考査

※　表中の観点について　a：関心・意欲・態度　　b：話す・聞く能力　　c：書く能力

d：知識・理解　　e：知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。